

薄型の引出付洗面カウンター製作について（ブラケット無し）

今回はリフォーム工事で洗面台の背面は RC で背面の壁をふかして洗面台を取り付けます。壁吊りの洗面台ですので、中央部をブラケットにて受ける方法をよくやりますが、固定条件がブラケット無しの為、ボウル部の補強を入れることで洗面ボックスを強固に一体化し、これをしっかりと壁固定することになりました。

仕様

天板：人工大理石t10ABC商会ヒューアホワイト

洗面ボウル：コーラン815GW

水栓：ハンズローE10111004

排水：INAXボルトトラップLF-701PAC

外装：ウレタン塗り潰しK-6000KG色

内装：ホリ5414 艶消し

引き出し：スライドレール

この三角ピースにて補強し箱を一体化しました。

確定図 洗面

仕様

天板：人工大理石t10ABC商会ヒューアホワイト

洗面ボウル：コーラン815GW

水栓：ハンズローE10111004

排水：INAXボルトトラップLF-701PAC

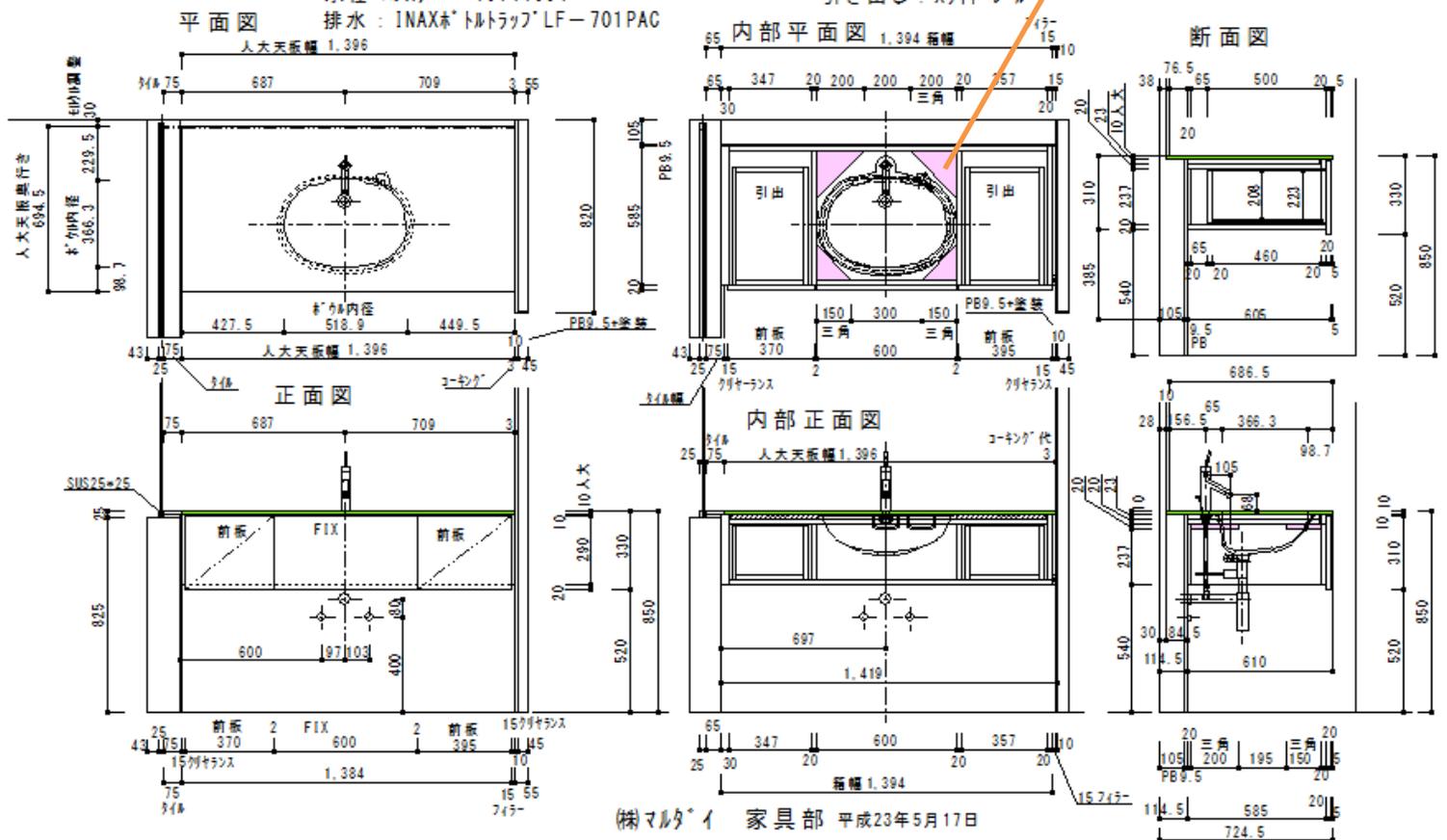
S=1/15

外装：ウレタン塗り潰しK-6000KG色

内装：ホリ5414

引き出し：スライドレール

三好様承認





採寸時状況です。
背面 RC に木下地でふかし壁 100 位設置
してから洗面台の取り付けとなります。



洗面ボックスの取り付け状況で
す。



三角ピース補強状況です。
ボウル周り 4 か所。

引出取り付け状況です。



給湯操作盤の板厚を考慮して引出前板を割り付けています。



引出前板納まり状況です。



取り付け完了です。この後コーキング処理して完成です。

今回はリフォーム工事ということで製作時間に余裕なく採寸から 10 日位での納品です。

(株)マルダイ 家具部 Da・monde 鈴木

平成 23 年 8 月 1 日